

平成 26 年度 東御市小中学校の全国学力・学習状況調査結果概要

平成 26 年 12 月 1 日

東御市教育委員会

☆ 調査の目的

- ◇ 義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- ◇ そのような取り組みを通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。
- ◇ 学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。

I 教科に関する調査

1 問題

| 主として「知識」に関する問題 (国語 A、算数・数学 A) | 主として「活用」に関する問題 (国語 B、算数・数学 B) |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・身につけておかなければ、後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容 ・実生活において不可欠であり、常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能など | <ul style="list-style-type: none"> ・知識・技能等を実生活の様々な場面を活用する力などに関わる内容 ・様々な問題解決のための構想を立て、実践し、評価・改善する力などに関わる内容 |

2 調査分類・区分

| 小学校 | 国語 A・B | 算数 A | 算数 B |
|------------|---|--|---|
| 分類 | 区分 | 区分 | 区分 |
| 学習指導要領の領域等 | <ul style="list-style-type: none"> ☆話すこと・聞くこと ☆書くこと ☆読むこと ☆伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項 | <ul style="list-style-type: none"> ☆数と計算 ☆量と測定 ☆図形 ☆数量関係 | <ul style="list-style-type: none"> ☆数と計算 ☆量と測定 ☆図形 ☆数量関係 |
| 評価の観点 | <ul style="list-style-type: none"> ☆国語の関心・意欲・態度 ☆話す・聞く能力 ☆書く能力 ☆読む能力 | <ul style="list-style-type: none"> ☆数量や図形についての技能 ☆数量や図形についての知識・理解 | <ul style="list-style-type: none"> ☆数学的な考え方 ☆数量や図形についての技能 ☆数量や図形についての知識・理解 |

| | | | |
|------|----------------------|--------------|----------------------|
| | ☆言語についての知識・理解・技能 | | |
| 問題形式 | ☆選択式 ☆短答式 ☆記述式 | ☆選択式 ☆短答式 | ☆選択式 ☆短答式 ☆記述式 |

II 児童生徒を対象にした質問紙調査

III 学校に対する質問紙調査

結 果

1 概 要

東御市における科目別平均正答率は、昨年度、小学校は全国を全て上まわっていたが、本年度は、国語A・国語B・算数Aはほぼ同等で、算数Bはやや下回っている。中学校では、昨年度、国語B・数学Aが全国を下回っていたが、本年度は、国語Bが、ほぼ同等である。他は、やや上まわっている。

2 小学校の児童質問用紙で全国の児童数と比して、

☆大きく上まわっている質問事項

○昼休み放課後、学校が休みの日に本を読んだり、借りたりするために、学校図書館・学校図書室や地域の図書館にどれくらい行きますか。

○今住んでいる地域の行事に参加している。

☆大きく下まわっている質問事項

●家で、学校の授業の予習をしていますか。

●「総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか。

●5年生までに受けた授業では、本やインターネットを使って、グループで調べる活動をよく行っていたと思いますか。

●5年生までに受けた授業の最後に振り返る活動をよく行っていたと思いますか。

3 中学校の生徒質問紙で全国の生徒数と比して、

☆大きく上まわっている質問事項

○今住んでいる地域の行事に参加していますか。

○昼休みや放課後、学校が休みの日に本を読んだり、借りたりするために学校図書館・学校図書室や地域の図書館にどれくらい行きますか。

☆上回っている質問事項

- 新聞を読んでいますか。
- 「数学の授業の内容はよく分かりますか
- 学校の授業時間以外に普段1日当たりどれくらいの時間読書しますか。
- 数学の授業で問題を解くとき、もっと簡単に解く方法がないか考えますか。

☆大きく下まわっている質問事項

- 総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理し、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか。
- 授業では、本やインターネットを使って、グループで調べる活動をよく行っていたと思いますか。
- 1.2年の時に受けた授業のはじめに、目標（めあて・ねらい）が示されていたと思いますか。
- 1.2年の時に受けた授業の最後に学習内容を振り返る活動をよく行っていたと思いますか。
- 国語の勉強は、好きですか。
- 国語の授業で目的に応じて資料を読み、自分の考えを話したり、書いたりしていますか。

4 小学校

○国語A（主として知識）

- ・平均正答率は、全国・県と比較して同等である。
- ・区分においては、「読むこと」「読む能力」「短答式」は、良好である。その他は、努力を要する。

○国語B（主として活用）

- ・平均正答率は、全国・県と比較して同等である。
- ・区分においては、「書くこと」「国語への関心・意欲・態度」「書く能力」「記述式」は、非常に良好である。「話すこと・聞くこと」「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」「話す・聞く能力」「言語についての知識・理解・技能」「選択式」「短答式」は、努力を要する。

○算数A（主として知識）

- ・平均正答率は全国・県と比べて同等である。
- ・区分においては、「数量関係」は、良好であり、「量と測定」「数量や図形についての技能」「短答式」は、概ね良好である。その他は、努力を要する。

○算数B（主として活用）

- ・平均正答率は全国・県と比べてやや下回っている。
- ・区分においては、「数学的な考え方」「記述式」は、概ね良好である。その他は、努力を要する。

5 中学校

○国語A（主として知識）

- ・平均正答率は全国・県と比べて上回っている。
- ・区分においては、「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」「言語についての知識・理解・技能」「短答式」は、良好であり、「書くこと」「読むこと」「書く能力」「読む能力」「選択式」は、概ね良好である。「話すこと」「話す・聞く能力」は、努力を要する。

○国語B（主として活用）

- ・平均正答率は全国と比べて同等であり、県と比べてやや上回っている。
- ・区分においては、全てにおいて概ね良好である。

○数学A（主として知識）

- ・平均正答率は全国・県と比べて上回っている。
- ・区分においては、「関数」「数量や図形などについての知識・理解」は、良好であり、「数学的な技能」は、努力を要する。他は、概ね良好である。

○数学B（主として活用）

- ・平均正答率は全国・県と比べて上回っている。
- ・区分においては、「数と式」「資料の活用」「数量や図形などについての知識・理解」「短答式」は非常に良好であり、「関数」「数学的な見方や考え方」は良好である。その他は、概ね良好である。